



Stay Home with...

今日はお家で何しよう？

外に出かけるのも楽しいけれど、お家の中でも楽しく過ごしたい...そのヒントが詰まった本を2面にわたって紹介します！



Tea

『ハーブティー図鑑』

(主婦の友社 編／主婦の友社／2015.9)

多くの人に親しまれ、奥深い世界をもつハーブティー。その働きやエピソード、活用法などを、写真とともに解説します。

お家でのリラックスタイムにハーブティーを取り入れてみてはいかがでしょうか。

Movie

『映画で楽しむ宇宙開発史』

(日達佳嗣／鳥影社／2019.12)

宇宙エンジニアの著者が、宇宙開発の歴史を題材、あるいは背景にした映画を紹介する。「宇宙兄弟」「アポロ13」「スペースキャンプ」など、見たことのある映画でもこの本を読むと見方が変わるかもしれません。



Music

『クラシック音楽ガイド』

(後藤真理子監修／成美堂出版／2017.7)

バロックから現代まで、クラシック音楽を楽しむうえで知っておきたい33名の作曲家をピックアップ。オーケストラの基礎知識も掲載されており、音楽鑑賞がさらに面白くなりそうです。



Books about Travel

『旅する本の雑誌』

(本の雑誌編集部編／本の雑誌社／2018.7)

本好きが、本好きに贈る「本の旅」。エリア別のおすすめコースや、本屋さん、古本屋さんなど、本にまつわる場所に特化した旅が案内されています。お家で旅の計画を立てるのも楽しそうですね。



第1回

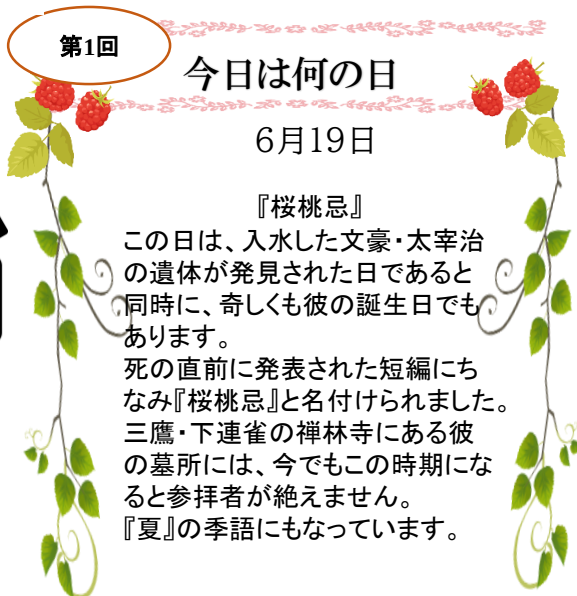
今日は何の日

6月19日

『桜桃忌』

この日は、入水した文豪・太宰治の遺体が発見された日であると同時に、奇しくも彼の誕生日でもあります。

死の直前に発表された短編になみ『桜桃忌』と名付けられました。三鷹・下連雀の禅林寺にある彼の墓所には、今でもこの時期になると参拝者が絶えません。『夏』の季語にもなっています。



ちらっと



Chirat
to
Vol.23

2020年6月-2020年7月号

特集

Stay Home with...
今日はお家で何しよう？

新連載！

今日は何の日

お知らせ

西東京市図書館からのお知らせ
FM西東京で紹介した本



Stay Home with...

今日はお家で何しよう？

外に出かけるのも楽しいけれど、お家の中でも楽しく過ごしたい…そのヒントが詰まった本を2面にわたって紹介します！



Cleaning

『「めんどくさい」がなくなる部屋づくり』

(内山ミエ／SBクリエイティブ／2017.3)

「そうじ・整理・片づけ」をがんばらなくても、部屋のきれいを保てる工夫やアイデアがたくさん載っています。この本で、気持ちよく過ごせる家を目指してみませんか？



Drawing

『ボールペンでかわいい!イラストBOOK』

(おおたきょうこ／成美堂出版／2018.10)

家にあるボールペンを使った、イラストの描き方が紹介されています。手紙や手帳を、手描きのイラストでかわいく飾ってみてはいかがでしょうか。

Stretching

『1人でできるスポーツマッサージ&ストレッチ』

(前波卓也／マイナビ／2015.2)

関節をゆるめる「リセット」、筋肉をほぐす「マッサージ」、筋肉を伸ばし縮める「ストレッチ」の3ステップで、本来のパフォーマンスができるカラダをつくりましょう！



Cooking

『今夜はごちそう煮込み』

(大橋由香／ナツメ社／2017.11)

あこがれの煮込みから、いつものおかずまで、素材のうまみがギュッとつまった、煮込みのレシピを紹介します。じっくり、コトコト、時間をかけて、ていねいに料理するのも、たまにはいいかもしれません。

図書館からのお知らせ

制限付き開館のご案内

当面利用できるコーナーに制限があります。また、ご来館にあたってはマスクの着用とできるだけ短時間でのご利用をお願いしています。詳しくはお電話または図書館ホームページでご確認ください。

F M西東京で紹介した本

『消えた!東京の名駅』

—失われた『個性派』駅舎を辿る—

(中村 建治 イカロス出版 2020.4)

明治の東京では個性豊かな駅舎が次々誕生しました。しかし、時代の流れの中で、廃止や改修、移転した駅舎も少なくありません。この本では、惜しまれつつも消えていった東京の名駅を、写真とともに辿れます。田無駅のページでは、西東京市中央図書館が提供した写真が掲載されています。

『渋谷上空のロープウェイ』

幻の「ひばり号」と「屋上遊園地」の知られざる歴史』

(夫馬 信一 柏書房 2020.4)

戦後まもなく、渋谷駅の上に架けられた「ひばり号」というロープウェイがありました。東横百貨店本館屋上から別館に架かっていた、一種のアトラクションです。運行は1951年8月から約2年間のことでした。残された写真や記録は少なく、なぜ「幻のひばり号」となってしまったのか、詳細に語られています。渋谷駅周辺の開発史が大変興味深い一冊です。

発行: 西東京市図書館

<http://www.library.city.nishitokyo.lg.jp>